

第3回 添川小学校学校運営協議会記録

令和6年1月23日(火)

9:30~11:30

校長より

本日の会は、年度当初の計画より1か月早く開催することにした。閉校式典関係の学校・地域・保護者の意見を開校準備委員会事務局に1月末まで提出するため。それに関するご意見を頂戴したい。

協議等の内容

(1) 令和5年度の学校経営評価について

<説明>

- ・ 保護者の評価は今年度からウェブでの回答となった。7月と12月の評価の比較を手書きで加えている。<各項目を4段階評価の円グラフで表した資料を提示>
- ・ 高評価が多いが、生活リズムは課題になっている。
- ・ 学校運営協議会の方のアンケート結果についても説明。学校ボランティアの方々には本当に感謝。

<ご意見>

- ・ 大変読みやすい資料である。今年度はコロナ前に100%戻るとはいかなかったが慌ただしく過ぎていったように思う。合同運動会は良かった。
- ・ 知らない人だと挨拶しないということは、添川だけではないように思う。原因はなんだろう。時代の流れか。先生方も大変だったと思うが評価できると思う。
- ・ より挨拶がよくなる環境をつくっていききたい。高砂会、地区長会、観光協会等、様々な立場で呼びかけていききたい、ということを確認したい。
- ・ 運動会はマスクが取れて良かった。苦しい姿、笑っている姿を見ることができたのは本当にいい。地域種目に児童が参加するふれあい競技が一つはできるといい。
- ・ 温泉まつりにもたくさん参加できた。マスクがないと元気な様子がより伝わるので良かった。
- ・ アンケートで青(よい)と赤(おおむねよい)との多少の増減があるわけだが、全体的にみるとそんなに変わっていない。親御さんのその時の感じ方で多少の評価は変わるので、そんなに気にしなくてもいいのではないか。
- ・ 適切に分析されている。3年後この学校がなくなるということも、親御さんの心の中にはあつての評価なのかなと思う。
- ・ まずは150周年記念事業。3年かけて準備してきた。素晴らしい成果だった。歴代PTA会長も呼んだ。たいへん嬉しかったとのことだった。
- ・ 学習発表会の日程変更で見に来られない保護者が数名いたようだが、当日は結構人が来ているなどと思った。延期日の翌日(土曜日)はスポ少の大会で数名の児童が参加できない日だったので、平日開催は仕方がなかったのでは無いか。
- ・ 安全パトロールのボランティアが現在2名とのことで、少ないと感じる。高砂会で春になったら入ってくれと声をかけている。
- ・ しめ縄飾り、自然の家の活動でも松原の人が指導を頼まれた。「添川小にもあと2年はよろしくな」と声をかけている。

(2) 令和6年度の学校経営について

<説明>

- ・ 6年度は1学級減で教職員2名減となり、教務主任が担任を兼務する体制になるだろう。教職員の分担(指導部)のダブリが出るので校内の指導部会議を前半後半に分けて両方に参加できるように等工夫したい。

- ・ 来年度の運動会は10月6日(日)に予定。公民館には連絡済み。
- ・ ドリルアプリの「すらら」は商品名なので、今年度の「すららタイム」は「ぐんぐんタイム」に含むこととして、その名称を使わないようにする。
- ・ 閉校記念事業関係については後で。
- ・ 朝、児童がグラウンドを走る活動はなくした。職員の勤務時間前の活動になっていたので安全面を考慮した。代わりに中間休みに、さわやか委員会のリーダーシップのもと、児童が自主的に運動する取り組みを始めている。

<質問・意見>

Q 来年度の児童数は？

A 46人になる(5名減)。2, 3年と5, 6年が複式。令和7年度には複式学級が1学級に戻る予定。

Q 運動会10月というのは、町全体なのか？

A 現時点で、第一小、第二小は6月中、手ノ子小は9月末の計画になっている。

Q 10月6日ということだが、町の行事との重なりはどうか。例年町のグランドゴルフ大会がある。地区や町はどうか。

A 前日の5日(土)であれば、学校側は可能。町のグランドゴルフ大会と重なったとしても、学校単独の運動会であれば6日(日)実施のまま変えない。ただし、本校は地区と合同開催の運動会なので、地区(公民館)の意見を聞いて、開催日を変更するか決めたい。なお、1週間前の土日は中学校の新人大会が予定されている。

- ・ 公民館、地区としては合同でやりたいので、さっそく話していきたい。
- ・ 体協の方が前日準備(土曜日)をしたいので添川の運動会は日曜日開催ということだったと思う。
- ・ 学校経営は、学校がやりやすいように判断してほしい。今年は地域種目を減らしたので、準備が少なくて良かったようだ。
- ・ 複式が増えることで、教員が減る。これはぜひ町に要望していただきたいことだが、先生方の業務量が増えている。義務教育学校準備もある。加配教員をぜひ要望していただきたい。

(3) 閉校式典・記念事業の進め方について

<説明や原案提案>

- ・ 閉校式典は町主催で、内容は各校共通。記念行事は各校で。同日でもいいし、別日でもよい。式典は60分程度、体育館で。出席者は児童・教職員・主催者・来賓・参加希望者。

【閉校式典について】

- ・ 一案 11月第2土曜日めざまの里音楽祭終了後の午後。
- ・ 二案 学習発表会以降の11月中の土曜日、または平日。
- ・ 三案 記念事業を3月に行うなら、一緒に行う。
- ・ その他 「思い出を語る会」のような懇親の場を一緒に設ける案もありか。中津川小中学校の閉校時には閉校記念碑を作ったようだ。児童発表は、学習発表会の中でそういう内容を盛り込むこととし、あらためて発表を行うことはしない。

<質問・意見>

- ・ 白鷹西中が白鷹中に統合する時の経験から……人事異動発表後ということで、統合校への引っ越し作業等で動けるのは3月20以降の10日間弱になる。
- ・ 閉校式典・記念事業の方向性を決めると言われても、大変なことだ。実行委員会を立ち上げるということだが、そこで決めてもらいたい。
- ・ 実質的な閉校を迎える添川小と手ノ子小の要望を取り入れていただくのが筋だろう。
- ・ 卒業式以降に記念事業というのが本来の筋だと思うが、いろいろ重なってくる。
- ・ たくさん集まるから、多くの人の懇親の場を作るのは大変か。来賓のだぶりを考えると3月は忙しい。平日もあるだろう。町一本でもいいのでは。校旗を11月に返

納してそのあとまだ活動しているのはどうなのかという意見もある。遊佐では11月ごろに閉校式典をしたそうだ。

- ・ 私も(5校合同で)町一本での実施という考えを発言させていただいた。重要な話なのでここだけでは決められない、というのが委員の考え。来年度の実行委員会で協力させてほしい。3月末の実施というのが一般的と思うが、それぞれに考えさせていただきたい。
- ・ 他校では、卒業式に抱き合わせてその日の夕方に開催という案もあった。でも卒業生の保護者としては卒業の余韻に浸らせてほしいという考えがあったらしい。

(4) 児童の様子について (情報交換)

- ・ 山形新聞の「20年後のぼくわたし」にインタビュー記事が載っていた児童がいる。農家の跡取りをしたいとのことで、じいちゃん喜んでる。
- ・ 公民館では読書を勧めているわけだが、子ども達の応募作品入賞のニュースを聞いて喜んでる。これからも継続していきたい。いろいろな面で活躍している子ども達がいる。ありがたい。

(5) その他

- ・ 義務教育学校開校後、南学舎にも学校運営協議会に準ずる会があったほうが良いか協議してほしいということだが、いかがか。一番大切なことは、先生方が運営しやすい体制をつくっていくということだろう。
- ・ 学舎ごとにあった方がいいが、中学舎は4小学校の校区から委員が選出され、南学舎、北学舎と選出地区がダブルわけだ。学校運営協議会は一本(中学舎のみ)にしたほうがすっきりするのではないか。二重構造になってもいいのか？
- ・ 制度上は、一つ。それを補完するものとして、それぞれに組織があった方がいいか？ということ。こっちの委員でもあり、あっちの委員でもある、という人は大変だろう。
- ・ 東部地区長会が独自に行っている本のプレゼントはどうなるのか。
- ・ 旧学校単位の地区コミュニティーをどうしていくかが問われている。子どもと地域のつながりや、地域と学校のつながりを大切にしていかなければならない。
- ・ 安全パトロールのボランティアについて。4年生までは南学舎に行くがスクールバスの停留所までは歩く。中学生はこれまで通り自転車で行く。そういうところは見守りしてほしい。8年度からスクールバス登校の子どもが増えて登下校中に子どもを見かけなくなる現実はあるが。
- ・ 来年度第1回目の学校運営協議会では、義務教育学校開校後に残したい添川地区と関係のある地域学習・体験活動等について意見をいただきたい。